

# 倉敷平成病院 総合美容センターだより

Vol.5 発行:2011年6月1日 倉敷平成病院総合美容センター

いよいよ本格的な紫外線対策が必要な時期がやってきました！いまやUVケアは常識ですが、それでもやはりお肌の悩みの中で最も多いのが、「しみ」のご相談です。そこで、今回の美容センターだよりは「しみ」についての特集です。



## しみについて

人間の皮膚は幾つもの層によって成り立っており、基底層という部分にあるメラノサイトが紫外線やホルモンの影響など様々な刺激を受けると、皮膚を守ろうとする防御機能が活性化し、メラニン色素が作り出されます。通常、このメラニン色素は皮膚のターンオーバーにより排出されるのですが、生成される量が多くなると排出しきれず、表皮に蓄積されてしまい「しみ」となってしまいます。

## あなたの「しみ」はどのタイプ？

### ①脂漏性角化症

加齢と共に、しみが少しづつ盛り上がったもの。



### ②後天性真皮メラノーシス

両側の頬に好発する境界のはっきりしたしみ。20歳以降で発症。

### ③肝斑

額や頬、口の周りなど左右対称に発生するもやもやとしたしみ。主に30代以降の女性に多い。

### ④雀卵斑(そばかす)

思春期以降に発症し、主に顔にできる褐色で多発性の色素斑。

### ⑤老人性色素斑・日光色素斑

一般的なしみで、顔や体にできる褐色のしみ。

## 治療法について

もちろん治療法も、しみのタイプに応じて異なります。

では、ここで、当院での「しみ」治療の中から、代表的な2つの治療法をご紹介します。

### I<sub>2</sub>PL(光治療:エリプスフレックス)

### レーザー治療(Q-YAGレーザー)

光治療は、しみ・そばかす以外にも肌の赤み、小じわや肌のキメ、ハリ、くすみといったお肌の悩みが混在している方に適しており、総合的な肌質改善が期待できます。

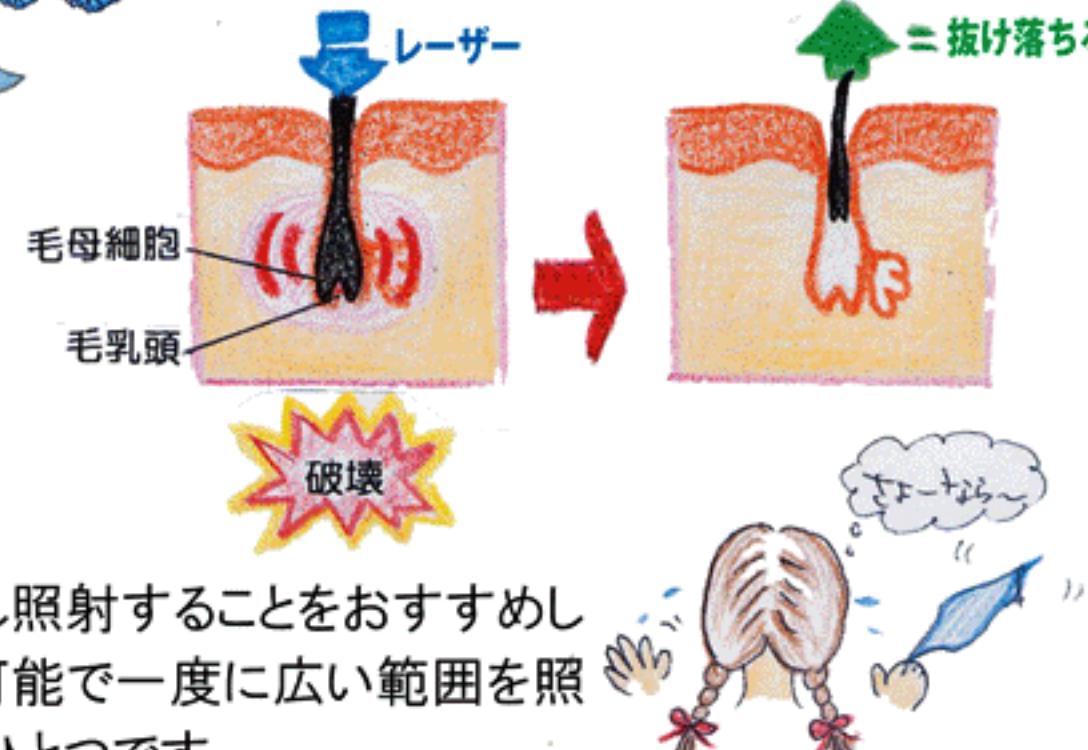
治療後多少の赤み、ほてりの症状がありますが、すぐにお化粧ができ、ガーゼ・テープ等を一切必要とせず日常の生活に戻れることです。周囲に気づかれたくない方、日々お仕事で多忙な方にお勧めの肌本来の美しさを取り戻すことができる美肌治療法です。

老人性色素斑や日光色素斑等、部分的なしみに有効な治療法で、このレーザーには黒い色素(メラニン)のみに吸収される特性があり、正常な皮膚にはダメージを与えることなく治療を行うことができます。

レーザー照射で破壊された色素は徐々に浮き上がり痂皮状(かさぶた)になり、7~10日後には1枚薄い皮膚がはがれ落ちていきます。この間は軟膏処置とテープ保護をしていただく必要があります。

## レーザー脱毛

毛は黒色や茶色といった多くのメラニン色素を含んでおり、そのメラニン色素に吸収される波長のレーザーを皮膚に照射することで、毛や毛根にダメージを与え、脱毛していきます。また、毛には成長期・休止期・退行期というサイクルがあり、このうち、成長期に照射した分のみが永久的に脱毛されるといわれています。毛のサイクルに合わせて1.5~2ヶ月に一度のレーザーを数回繰り返し照射することをおすすめしています。また、全身(粘膜以外)どの部分でも脱毛が可能で一度に広い範囲を照射できる為、短時間で施術できるのも大きな魅力のひとつです。



★★★ この夏おススメの施術です！

### 婦人科からのお知らせ

## ～月経困難症でお困りの方へ～

毎月の生理とともに起こる「生理痛」は、経血をスムーズに外に出す為に子宮を収縮させるプロステグランдинと呼ばれるホルモンの分泌が影響しています。その他にも、腰痛や頭痛、吐き気、下痢等の不調に多くの女性が悩まされていると言われています。こうした辛い症状で日常生活がまらない状態を「月経困難症」と呼びます。原因は様々ですが、まれに病気が隠れている場合もあるので、まずは婦人科にご相談ください。

※症状を和らげる鎮痛剤の他にも、2010年11月より月経困難症の治療薬として発売された「低用量ピル ヤーズ」の取り扱いをしております(保険適応)。

## 夏の「美」計画 おかげさまで7周年



小さなお肌のトラブルから手術まで、担当医師が責任を持って治療いたします。安心してご相談ください。

期間:平成23年6月~7月末まで 別途初診料5,250円がかかります。必要に応じ保険診療も行っております。



社会医療法人全仁会

倉敷平成病院 総合美容センター ☎ 0120-1616-09

倉敷市老松町4-3-38 倉敷平成病院1階

美容外科・形成外科・婦人科・乳腺外科・育毛外来

詳しい情報は今すぐウェブで! [総合美容センター](#)

検索

ブログ「美容センター通信」更新中!!